



2018年の大阪湾ダブルハンドヨットレースにご参加の皆様



第13回を迎えた今レガッタにご参加下さった各艇の皆様、お疲れ様でした。

今年も怪我、事故等なく無事に終えることができましたことに、先ずお礼申し上げます。

レガッタは、チームに関係なく七輪を囲む恒例の前夜祭 BBQ で幕を開けましたが、参加の皆様も手慣れたトング捌きで、お肉を楽しんでいただけたものと感じております。

お酒をほどほどに過ごした翌朝、天気予報が外れて、ダブルハンドヨットレースには絶好の風が吹き、定刻の7:00クラス旗が降ろされレーススタートとなりました。

前夜祭の席上では、「優勝は無理」と謙遜されていた艇も、いざスタートとなると、何としても前へ行きたい気持ちが出て、リコールペナルティ受けるというハプニングもありましたが、各艇はそれぞれ戦略に従って、のし袋が待つ北港を目指して北上していかれました。

レースは早い艇が6時間を切るタイムで北港に到着され、その後も西からの風が吹き続け、7時間程で全艇がフィニッシュされました。レース委員会としては、ホッとした瞬間でした。

そして大会参加艇の最大の目標であろう総合優勝は、昨年につき GoldenEagle II さんが、改造マストに物を言わせて、スポンサー様からご提供のあった賞金をゲットされました。おめでとうございます。

来年は更に皆さんが総合優勝を狙えるレースにしたいと考えていますので、是非来年もご参加ください。最後になりましたが、今大会をご支援下さった丸楽紙業株式会社様、淡輪ヨットハーバー様、大阪ベイ淡輪ヨットクラブ様には、紙面を借りて、厚くお礼もうしあげます。ありがとうございました。

今年も残り3月となりましたが、又どこかの大会で、皆様が快走される姿を眺めることができることを楽しみにしております。では又。

平成30年9月24日

NPO 法人大阪北港ヨットクラブ

会長 宇都宮則夫